

## 東北公益文科大学 沿革

### 1999年

- \* 学校法人庄内地域大学設立準備委員会発足
- \* 大学設置認可申請及び学校法人寄附行為認可申請を文部省が受理

### 2000年度

- \* 東北公益文科大学起工式
- \* 文部省が設置認可書を交付・「学校法人東北公益文科大学」法人設立登記

### 2001年度

- \* 日本初の公益を冠した大学として酒田市に開学  
公益学部公益学科／経営系・社会系・環境系

### 2002年度

- \* ニュージーランド研究所開設

### 2003年度

- \* 教員養成課程（中学「社会」、高校「公民」）導入  
2010年度から高校「地歴」も導入
- \* 短期留学制度導入—24名がニュージーランドへ

### 2004年度

- \* 第1期生が卒業

### 2005年度

- \* 大学院公益学研究科公益学専攻（修士課程）を鶴岡キャンパスに開設
- \* 社会福祉士国家試験受験資格取得課程導入
- \* 山形市に山形事務所「十日町オフィス」開設

### 2006年度

- \* 公益総合研究所開所
- \* 地域共創センター開設
- \* 「日本型公益ビジネスモデル創出のための先駆的研究」が文部科学省私立大学学術高度化推進事業に採択（北海道・東北の大学では初）

## 2007年度

- \* 大学院公益学研究科公益学研究専攻（博士後期課程）を開設
- \* 「インクルージョン社会をめざした大学づくり」が文部科学省「新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム」（学生支援 GP）に採択

## 2008年度

- \* 株式会社日本政策投資銀行、株式会社荘内銀行と産学連携協定を締結
- \* 株式会社山形銀行と産学連携協定を締結
- \* 株式会社日本政策金融公庫と産学連携協力協定を締結

## 2009年度

- \* 公益学部公益学科を3つの系から、政策マネジメント・地域共創・社会福祉・環境サイエンスの4コース制に改編
- \* 中期計画を策定
- \* テンプル大学ジャパンキャンパスと連携協力協定を締結
- \* 「地方小規模大学におけるキャリア開発プログラムの拡充と強化」が文部科学省「大学教育・学生支援推進事業学生支援推進プログラム」（就職支援 GP）に採択
- \* 大学院公益学研究科と関西学院大学大学院経営戦略研究科が包括協定を締結

## 2010年度

- \* 中国黒龍江省東北林業大学と「教育・学術連携を目的とした協定」を締結
- \* 研究機関を公益総合研究センターに統合
- \* 英国ティーズサイド大学と「研究協力を軸とする連携協定」締結に基本合意
- \* 創立10周年記念式典挙行

## 2011年度

- \* 鶴岡信用金庫と産学連携協力推進協定を締結

## 2012年度

- \* 中国・東北林業大学と学生の相互交流に関する協定を締結
- \* 秋田大学との連携協力協定を締結

## 2013年度

- \* 平成25年度文部科学省「地（知）の拠点整備事業」に、本学が申請した「地域力結集による人材育成と複合型課題の解決－庄内モデルの発信」事業が採択

## 2014年度

- \* 公益学部公益学科を4コースから、地域経営系（経営コース、政策コース、地域福祉コース）・交流文化系（国際教養コース、観光・まちづくりコース）の2系5コース制に改編
- \* 第1期 吉村プランを策定
- \* 鶴岡工業高等専門学校と学術交流及び地域貢献に関する協定を締結
- \* 株式会社日本政策金融公庫と業務提携の覚書を締結
- \* 中国・佳木斯職業教育集団管理委員会と協定を締結
- \* 中国・河南師範大学と学術交流協定を締結

## 2015年度

- \* 年4学期のクォーター制を導入
- \* アメリカ・クレイトン大学との交流協定を締結
- \* フィデアホールディングス株式会社、株式会社荘内銀行とアジアビジネス人材養成講座の運営に関する協定を締結
- \* コワーキングスペース「UNDERBAR」開設
- \* 山形県寄附講座「アジアビジネス人材養成講座」を開講
- \* 山形県立酒田東高等学校と高大連携に関する協定を締結

## 2016年度

- \* 秋田県にかほ市と連携協定を締結
- \* 平成28年度文部科学省 大学教育再生戦略推進費「大学教育再生加速プログラム」（通称AP）  
テーマV：「卒業時における質保証の取組の強化」採択
- \* 台湾・世新大学と学術交流に関する協定を締結
- \* 山形県立酒田光陵高等学校および酒田市と教育連携に関する協定を締結
- \* 山形新聞社と相互連携に関する協定を締結
- \* 関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科と履修交流協定を締結（大学院）

## 2017年度

- \* 公益学部公益学科を2系5コースから、地域経営系（経営コース、政策コース、地域福祉コース）・交流文化系（国際教養コース、観光・まちづくりコース、メディア情報コース）の2系6コース制に改編
- \* 公益学研究科修士課程を5つの科目群から3研究領域（公共経営、国際ビジネス、地域共創・ソーシャルワーク）に改編
- \* 第2期 吉村プランを策定
- \* アメリカ・オハイオウェズリアン大学と学術交流等に関する覚書締結
- \* 東北文教大学と大学間連携に関する協定を締結
- \* ラーニングcommons「ラーモンズ」開設

- \* 上海交通大学と協定を締結
- \* 大正大学と教育研究活動における連携協定を締結
- \* 平成 29 年度文部科学省「私立大学研究ブランディング事業」採択

## 2018 年度

- \* 公益学研究科修士課程を 3 研究領域から 4 研究領域（公共経営、国際ビジネス、地域共創・ソーシャルワーク、情報科学）に改編
- \* 公益学研究科にスクール（学校）ソーシャルワーク教育課程を設置（山形県内への設置は初、大学院への設置は全国で初）
- \* アメリカ・セントラルコネチカット州立大学と学術交流を含めた協定を締結
- \* ロシア・イルクーツク総合大学と学術交流を含めた協定を締結
- \* 琉球大学国際地域創造学部と包括的連携に関する協定を締結

## 2019 年度

- \* 中国・吉林財経大学と学術交流を含めた協定を締結
- \* アイルランド・コーク大学と語学研修に関する覚書締結
- \* 中国・山東師範大学と学術交流を含めた協定を締結

## 2020 年度

- \* 第 3 次教学中期計画を策定
- \* 酒田市、株式会社 NTT データ、東日本電信電話株式会社の三者と酒田市におけるデジタル変革推進のための連携協定を締結

## 2021 年度

- \* 令和 3 年度 科学技術振興機構（JST）「ジュニアドクター育成塾」採択
- \* 株式会社庄交コーポレーションと包括連携協定を締結
- \* 株式会社プロトソリューションと包括連携協定を締結
- \* カナダ・リジャイナ大学と学術交流を含めた協定を締結

## 2022 年度

- \* 令和 4 年度「数理・データサイエンス・AI 教育プログラム（リテラシーレベル）」に採択
- \* 山形県立酒田東高等学校と高大連携に関する協定書を締結
- \* 公益学研究科修士課程の研究領域を、組織経営・国際関係・情報科学・地域共創領域に改編

## 2023 年度

- \* 第 3 次 教学中期計画 後期計画を策定